

## 申請書の書き方

- 1 「住所又は所在地」は、法人の場合は、商業登記簿に記載された事業所の住所を記入し、個人事業主が自宅で事業を行っている場合は、自宅を事業所として住所を記入して下さい。
- 2 「商号又は名称」は、法人の場合は、商業登記簿に記載された商号を記入し、個人事業主の場合は、通常使用している名称がある場合はその名称を記入し、名称が無い場合は記入しないでください。
- 3 「代表者職・氏名」の「職」は法人の場合は、商業登記簿に記載された「代表取締役」等の役職名を記入し、個人事業主の場合は、「代表」と記入して下さい。
- 4 この申請書に押印する印鑑は、見積書・請求書等に使用することになるものです。法人の場合は代表取締役印を、個人の場合は、実印の必要はありませんが、変形しやすいもの等は使用しないで下さい。
- 5 希望業種は、工事及び修繕に関する5業種以内であれば内容の制限はありませんが、自ら履行することにより得意とする業種から順に記載して下さい。ただし、その業種を履行するにあたって、法的な許可・免許・登録等を要する場合は、それらを受けていなければ申請できません。業種は簡素かつ具体的に記入して下さい。許可・免許・登録等を有する方は、その種類・名称等を記入して下さい。
- 6 メールアドレスを有している方は必ず記入して下さい。今後は写真、図面もメールを使用する予定です。見積等もメールに移行する予定です。

この制度について、不明な点がございましたら、

[ashihara@harano-clinic.org](mailto:ashihara@harano-clinic.org)

まで、お問い合わせ下さい。